



つばき



「叱る」と「怒る」について考える

校長 とうじょう ちかのり 宣

子育て、教育には、「ほめる」「叱る」は欠かせない行為です。そして、この行為にまつわる難しさや必要性は、時代が変わろうとも普遍的でこれからも課題のように思えます。今回は、それらの中で、「叱る」と「怒る」の違いと子どもへの影響度、効果について少し考えてみたいと思います。

まず、次の例をご覧ください。親子でバスに乗り、座席には座れずに二人で立ったままの状態です。バスが発進したのに何もつかまらずに倒れそうで危ない子に対して…



【Aのやりとり】

母「しっかりつかまってなさいよ！」
 子「なんで？」
 母「いいから、しっかりつかまってなさい！」
 子「だから、どうして？」
 母「しっかりつかまってなさいって言ってるでしょ！わかんないの！？」
 子「・・・」

【Bのやりとり】

母「危ないから、しっかりつかまってなさい！」
 子「なんで？」
 母「この道は急カーブが多いの。だから、つかまってないと倒れちゃうわよ。」
 子「つかまっていたら、倒れないの？」
 母「つかまっていたら、大丈夫よ。」
 子「わかった!」

危険回避のために母親の口調は、厳しめです。出だしの言葉は、「しっかりつかまってなさい!」とほぼ同じで、子どもにとっては「怒られている」「叱られている」と受け取る子もいるかもしれません。しかし、どちらも似たような母親の行為ですが、よく見ると最後の□の子どもの反応に大きな違いがあります。

【Aのやりとり】での子どもの心の中は、次のような感じでした。

何かよく分からないけど、お母さんの機嫌が悪くてますます怒られそうだから、もう黙っておこう。



【怒られた】子どもは意味が分からず。親に言われるがまま。

対して、【Bのやりとり】での子どもは、次のような感じでした。

お母さんが恐そうだったのは、倒れると危ないからしっかりつかまちなさい!という注意だったんだ。



【叱られた】厳しい口調の意味が分かる。次からの学びになる。

子どもたちに厳しい口調で話をするときに大切なのは、「親の言うことをちゃんと聞かせるかどうか」ではなく、「この話で子どもが何を学び、どんな成長をするか」を考えて行うということです。

未成熟な成長過程でたくさんの「なぜ?」「どうして?」を持っている子どもたちが一番嫌がることは、「決めつけられて頭ごなしに怒られること」です。(いかがですが、子どもの頃を思い出してみるとみなさんも同じだったではありませんか?)

「怒る」の漢字には「心」が入っているから感情的になる。「叱る」の漢字には「口」が入っているから冷静に教え諭すことができる。教育現場ではそのようなことを言ったりします。

学校は、いよいよ運動会(体育学習発表会)モードです。子どもたちへの指導、支援を行いながら、「学び、成長」につながるような「叱り方」、そして、「ほめ方」をするよう全職員で心がけています。そして、大きな行事をとおして、一段と成長した鹿島っ子になることを願っています。

機会があれば、「ほめる」と「叱る」の関係について書いてみたいと考えています。みなさんは、「ほめる」ことは得意ですか?「叱る」ことは得意ですか?



鹿島小といえば、一輪車。1年生も、留学生も、今必死に練習中。体育学習発表会が近づいてくるに従って、だんだんと練習も熱を帯びてきました。本番でカッコいい姿を見せるためにも、今一生懸命頑張っています。子どもたちの頑張る姿を、乞うご期待!!

9月の行事より

2学期始業式(1日)

2学期は、コロナウイルス対策の新しい試みとして、オンラインでの始業式を行いました。代表児童が、画面を通して2学期頑張ることを発表し、また、校長先生から、3つのことを頑張ろう、というお話がありました。



- ① 「したくない、やりたくない。」を言わない。
- ② 考えながらお話を聞く。
- ③ 1学期より成長した自分になる。

鹿島方言を学ぶ講演会(6日)

薩摩川内市ご出身で、国立国語研究所副所長の窪菌春夫先生に、方言について、オンラインで教えていただきました。鹿島小学校は、日本全国各地から留学生が集まっています。鹿島の方言を大切にするとともに、留学生の方言についても紹介し合う機会があるといいですね。地域のみなさん、子どもたちを見かけたら、鹿島の方言で話しかけてみてください。そして、どんな意味なのかも教えていただけるとありがたいです。



☆鹿島小・幼 体育学習発表会にお越しください☆

日時：令和3年10月2日(土) 《8：40 選手入場・開会式 10：40 閉会式》

場所：鹿島小学校 校庭

昨年同様、地域との合同開催はできませんが、日頃の体育学習の成果を発表する「体育学習発表会」を実施します。子どもたちの元気を保護者・地域の皆様にも見ていただきたいと思っておりますので、鹿島小学校校庭へお越しください。

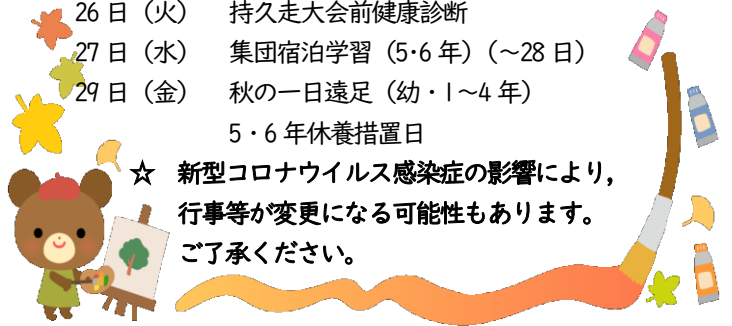
※ 保護者・地域テントは「3密」回避のため設置しません。各自、熱中症対策をしてお越しください。

※ 参観者は島内在住の方とさせていただきます。感染症対策にもご協力ください。

※ 当日、ご参観の皆様もご自宅で検温をしてください。37.5℃以上及び風邪症状のある方のご来場は、お控えいただきますようお願いいたします。

10月の主な行事予定

- 1日(金) いじめのない学校づくりの日 運動会準備
 - 2日(土) 鹿島小・幼体育学習発表会(午前)
 - 4日(月) 振替休日
 - 5日(火) 認知症サポーター養成講座
 - 7日(木) 不審者対策対応訓練
 - 9日(土) 3校小小交流学习 中期交流学习
 - 11日(月) 家庭学習(生活リズム)強調週間
 - 12日(火) 朝のあいさつ運動
 - 13日(水) (幼)身体計測 クラブ活動
 - 14日(木) 子ども会夜回り
 - 18日(月) 南極水観察会
 - 19日(火) 巡回相談 食に関する指導
 - 26日(火) 持久走大会前健康診断
 - 27日(水) 集団宿泊学習(5・6年)(~28日)
 - 29日(金) 秋の一日遠足(幼・1~4年)
- 5・6年休養措置日



☆ 新型コロナウイルス感染症の影響により、行事等が変更になる可能性もあります。ご了承ください。

いろいろな行事が盛りだくさんの2学期。何かに向かってみんなで頑張る、という経験は、心も体も大きく成長する絶好のチャンスです。始業式での3つの目標を振り返りながら、鹿島小学校の全員で、一歩ずつ成長していけたらと思います。

☆ 2学期はじめの授業・保育参観は中止になり、PTAも行われませんでした。2学期も、保護者・地域の皆様方のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。